

平成 27 年度 多面的機能支払事業  
活動区域情報システムデータ更新業務委託 仕様書

第1章 総則

本仕様書は、長野県農業農村多面的機能発揮促進協議会が行う「平成 27 年度多面的機能支払事業活動区域情報システムデータ更新業務委託」（以下「本業務」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

本業務は、長野県内の多面的機能支払事業の取組を行っている組織毎に、対象となる農用地、水路、農道等の図面データ作成を行うとともに、関連事業である中山間地域農業直接支払事業の図面データ作成を行い、今後の事業推進に活用するものである。

第2章 業務内容

発注者(以下「甲」という。)が貸与する協定区域図(1/2,500程度図)等から、農用地、水路、農道等を項目ごとに数値化し、地図データ及び属性データを作成する。

- ① 多面的機能支払事業の平成 26 年度実施地区における既存データの修正、変更 186 地区
- ② 多面的機能支払事業の平成 27 年度新規地区におけるデータ作成 214 地区
- ③ 中山間地域農業直接支払事業の平成 27 年度実施地区におけるデータ作成 1,162 地区

第3章 実施場所

本業務の対象地域は長野県内の市町村とする。

第4章 履行期間

本業務の履行期間は、契約の翌日から平成 28 年 3 月 20 日を予定している。

第5章 主任技術者の配置

本業務の主任技術者は「測量士」及び「基本情報技術者」又は「地理空間情報専門技術 GIS 一級」以上の有資格者の配置を見込んでいる。(但、測量士と情報技術者は別途配置可とする。)

第6章 貸与資料

本業務で使用する下記資料は甲が貸与する。

1. 活動区域情報システム  
(支援システム(GIS)、背景図データ(各市町村別 1/2,500~1/10,000) TIFF形式含む)
2. 協定区域に関するデータ及び協定区域図(1/2,500程度)
3. 多面的機能支払事業活動区域の変更及び修正資料
4. 中山間地域農業直接支払事業区域の資料
5. その他必要な資料。

## 第7章 打合せ協議

本業務の打合せ協議は、着手時、中間及び成果納入時の3回実施するものとし、着手時の打合せには主任技術者が必ず出席する。

## 第8章 作業項目及び作業内容等

### 多面的機能支払事業活動区域

作業項目	作業数量	作業内容	特記事項
1. 計画準備 ①協定区域データ作成計画準備	1式	本業務の計画及び準備を行う。	
2. 多面的機能支払事業 データ作成 ①平成26年度実施地区の修正、変更			
1)協定区域図計測	186枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>貸与された協定区域図の変更地区、継続地区の資料を基に計測を実施し、既存レイヤーに格納する。</li> <li>参照系については、JGD 2011/8(X, Y)でデータ作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計測に当っては、協定区域図から可能な限り位置を正確に計測する。</li> </ul>
2)協定区域属性データ入力	186地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>属性データは別表1の項目について作成し既存データを修正、変更する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>属性データの不明点等がある場合は甲と協議する。</li> </ul>
3)協定区域データ点検整理	186地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>作成されたデータは、貸与する背景図データと整合を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乙の点検終了後、図形データと属性データを出力し甲の検査を受ける。</li> </ul>
②平成27年度の新規地区の入力			
1)協定区域図スキャニング	214地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>貸与された協定区域図はスキャナーにより数値化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>画像フォーマットは、TIFF形式とし解像度24ビット200dpiを標準とする。</li> </ul>
2)協定区域図計測	214地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>貸与された背景図データ(1/2,500~1/10,000)上に、ラスタライズされた協定区域図を参考に農用地、水路、農道等項目別に別レイヤーを設定し計測する。</li> <li>参照系については、JGD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計測は、協定区域図から可能な限り位置を正確に計測する。</li> </ul>

		2011/8(X, Y)データで作成する。 ・計測が完了した時点で印刷を行い、それを市町村が確認した上で修正がある場合は修正する。	・市町村への確認は甲が行うものとし、修正する地区は全体の15%(約30地区)を想定している。
3)協定区域属性データ入力	214地区	・協定区域の属性データは、別表1の17項目(1~17)について作成する。	・項目内容に不明点等がある場合は必ず甲と協議を実施する。
4)協定区域データ点検整理	214地区	・作成されたデータは、甲が貸与する背景図データと整合を図る。	・乙の点検終了後、図面データと属性データを出力し甲の検査を受ける。
3. 多面的機能支払事業 組織別図面作成 1)組織別図面作成(出力)	761枚	・作成されたデータから組織別図面を1組織につき1図面を基本に作成し出力する。	・組織別図面は、A3版を基本とし、1/15000より小縮尺となる場合は分割して作成する。

#### 中山間地域農業直接支払事業区域

作業項目	作業数量	作業内容	特記事項
4. 中山間地域農業直接支払事業データ作成 1)協定区域図計測	1,162地区	・貸与された中山間地域農業直接支払事業区域の資料(図面)を基に計測し、データを作成する。 ・参照系については、JGD 2011/8(X, Y)でデータ作成する。	・データ作成に当たっては既存のデータとの整合を図り、不明点等がある場合には必ず甲と協議をする。
2)協定区域属性データ入力	1,162地区	・属性データは、別表2の6項目について作成する。	・項目内容に不明点等がある場合は必ず甲と協議を実施する。
3)協定区域データ点検整理	1,162地区	・作成されたデータは、甲が貸与する背景図データと整合を図る。	・乙の点検終了後、図面データと属性データを出力し甲の検査を受ける。

#### 第9章 作業の留意点

本業務は、資料収集(甲が実施)・システム作成及びデータ作成と実施時期が異なって行われま

す。各工程間の連絡を密に取り、業務がスムーズに進むよう努めるものとする。

2. 作成するデータは、既存のシステム上で確実に稼働するデータとし、瑕疵がある場合は乙の責任において修正するものとする。

## 第10章 成果品

本業務の成果品は下記の通りとする。

### 1. 協定区域図データ

- 1) 協定区域データ(システム格納) . . . . . 1式
- 2) 協定区域属性データ(システム格納) . . . . . 1式
- 3) 多面的機能支払事業活動区域の組織別図面作成(出力図) . . . . . 1式
- 4) その他作業上「甲」が必要と認めた資料 . . . . . 1式

## 第11章 予想作業数量の報告

作業項目中、属性データ入力の作業終了後1週間以内に監督員に書面で報告する。

## 第12章 契約変更

作業数量が10%以上増減した場合には契約変更の対象とする。

## 第13章 定めなき事項

本特記仕様書に定めなき事項、業務実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督員と協議するものとする。

## 第14章 その他

打合せの人数は、着手前2人(測量主任技師1人、測量技師1人)、中間2人(測量技師1人、測量技師補1人)、最終2人(測量技師1人、測量技師補1人)で、それぞれ0.5日を想定している。

以上

活動組織

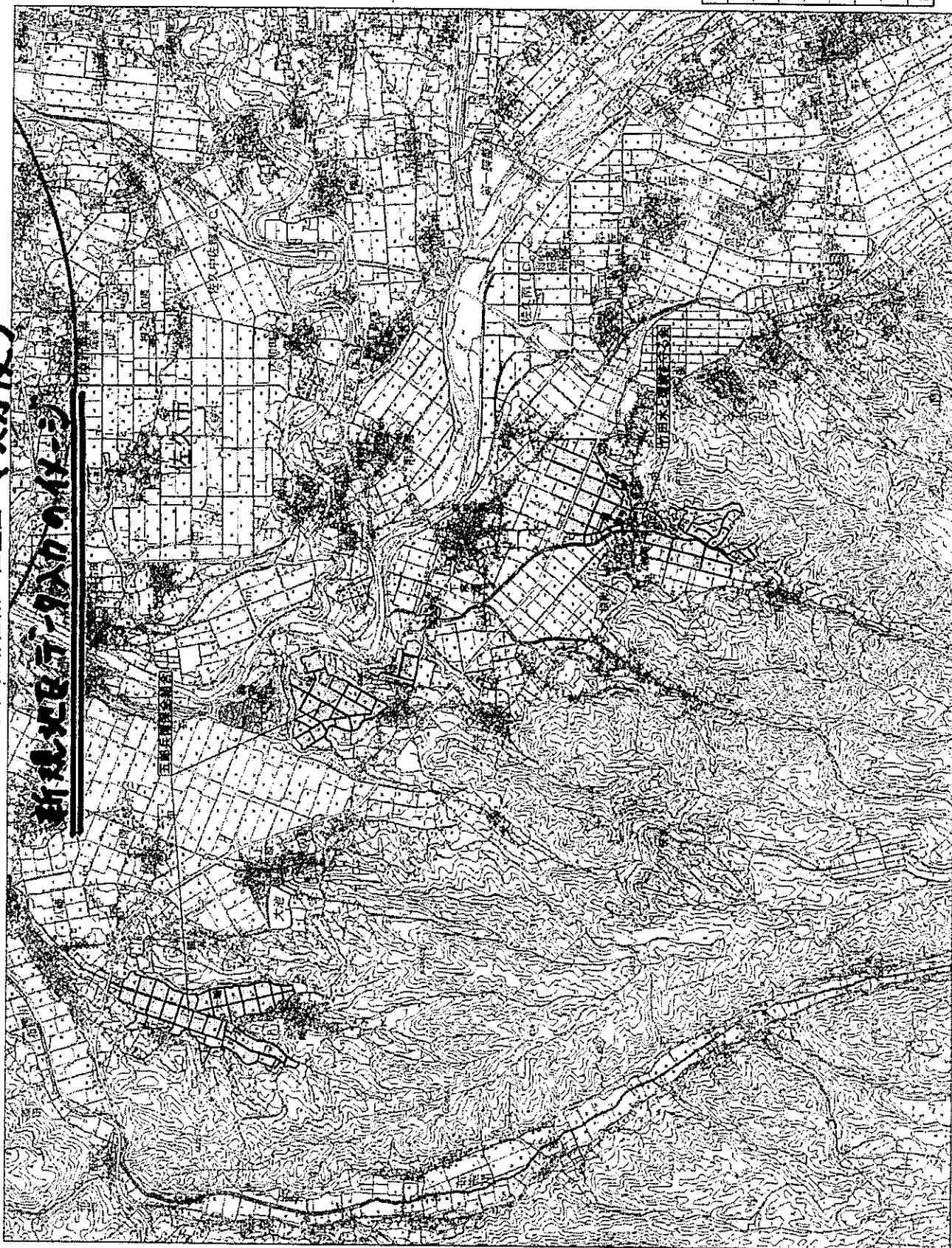
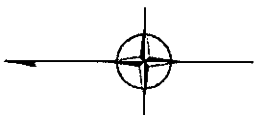
番号	項目名	左の記載	集計表示	図面表示	備考	
1	管理ID	1~			システム管理用	
2	市町村名	〇〇市	○			
3	活動組織番号	001~			3桁、0埋め	
4	活動組織名	〇〇組織	○	○	図面表示は引出線あり	
5	活動組織区分	テキスト			自治会、集落営農等	
6	代表者名	テキスト				
7	連絡先	数字				
8	活動期間	H00年度~	○		開始年を入力	
9	協定面積	田	0.00ha	○	○	図面表示する面積はユーザが表示、非表示の切り替えができるようにする
		畑	0.00ha			
		草地	0.00ha			
		合計	0.00ha			
10	対象農用地面積 (農地維持)	田	0.00ha	○		
		畑	0.00ha			
		草地	0.00ha			
		合計	0.00ha			
11	対象農用地面積 (資源向上(共同))	田	0.00ha	○		
		畑	0.00ha			
		草地	0.00ha			
		合計	0.00ha			
12	対象農用地面積 (資源向上(長寿命化))	田	0.00ha	○		
		畑	0.00ha			
		草地	0.00ha			
		合計	0.00ha			
13	対象施設	水路	0.0km	○		
		パイプライン	0.0km			
		農道	0.0km			
		ため池	0箇所			
		環境保全活動	テキスト			
14	長寿命化で補修・更新等を行う施設	水路	km			
		農道	km			
		ため池	箇所			
		農地に係る施設	テキスト			
15	活動内容	農地維持	○	○		該当する活動に○を入力
		資源向上(共同)	○			
		資源向上(長寿命化)	○			
16	中山間重複	0.00ha	○			
17	遊休農地	0.00ha	○			
18	備考1					
19	備考2					
20	備考3					
21	備考4					

## 中山間直接支払

番号	項目名	左の記載	集計表示	図面表示	備考
1	管理ID	1~			システム管理用
2	市町村名	〇〇市	○		
3	集落協定番号	0001~			4桁、0埋め
4	集落協定名称	〇〇集落協定	○	○	集落協定範囲の中心に表示
5	活動期間	H00年度~	○		
5	面積	田	0.00ha	○	
		畑	0.00ha		
		草地	0.00ha		
		合計	0.00ha		
6	人数	00人	○		
7	備考1				
8	備考2				
9	備考3				
10	備考4				

# 対象活動組織 位置図 (入力後)

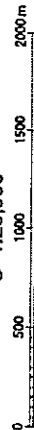
佐久市1



協定の対象となる農地	
	農用地
	開水路
	ハイライン
	農道
	ため池
	遊休農地
	農行連携関係全活協定 対象する範囲
	協定対象農地の 対象農地

この地図の作成に当たっては、国土庁農林部農政課の委託を受けて、農林省の  
農地利用計画(国)に基づき、国土院(地籍情報)を使用した。  
(承認番号: 平21預農、第40号)

S=1:25,000



対象活動組織 位置図

**変更地区及び継続地区の修正のイメージ**

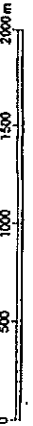


佐久市1



協定の対象となる農地	
	農用地
	開水路
	パイプライン
	農道
	ため池
	遊休農地
	農村環境保全活動を実施する農地
	施設基準等準化の対象農地

S=1:25,000



この地図の作成にあたっては、国土庁地理院の地形図を転写し、関係機関（佐久市、農地改良センター、国土工務本部（地籍情報））を使用した。（作成番号 平21消地、第00号）



# 協定区域図

## 竹田水と環境を守る会

